

令和6年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

公立大学法人福島県立医科大学

2025年7月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程 動物実験委員会申合せ事項
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準（平成 18 年環境省告示第 88 号）」（以下「飼養保管基準」という。）、及び「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針（平成 18 年文部科学省告示第 71 号）」（以下「基本指針」という。）に則り公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程 動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 飼養保管基準及び基本指針に適合する動物実験委員会が置かれており、動物実験委員会の役割、構成等が定められている。 動物実験委員会は、基本指針が求める 3 要件の委員で構成されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程 ・動物実験計画審査申請書（様式第1号の1） ・動物実験計画書（様式第1号の2） ・動物実験（経過・中止・終了）報告書兼自己点検票（様式第3号） ・飼養保管施設（設置・変更）承認申請書（様式第5号） ・施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届（様式第7号） 動物実験計画書記入の手引き
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験の実施に必要な規程等及び各種申請書様式等が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 福島県立医科大学研究用微生物安全管理規程 公立大学法人福島県立医科大学職員安全衛生管理規程 公立大学法人福島県立医科大学医学部附属放射性同位元素研究施設放射線障害予防規程 公立大学法人福島県立医科大学医学部附属放射性同位元素研究施設運用細則 福島県立医科大学組換えDNA実験安全管理規程 実験動物研究施設ならびに飼養保管施設における安全管理マニュアル 飼養保管施設における緊急時の対応マニュアル 麻薬（小売業・施用・管理・研究）者免許申請書等
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

機関内規程等において、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。一部の動物実験委員会委員が、組換え DNA 実験安全委員会及び研究用微生物安全管理委員会において委員を兼務することで、各委員の情報共有を図っている。

麻薬及び向精神薬の使用に関する行政手続きが適切に行われている。

4) 改善の方針、達成予定時期

安全管理上注意を要する実験については踏み込んだ審査を整備していく。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程

- ・飼養保管施設（設置・変更）承認申請書（様式第 5 号）
- ・施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届（様式第 7 号）

各飼養保管施設における飼養保管手順書等

飼養保管施設における緊急時の対応マニュアル

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

機関内規程により、医学部附属実験動物研究施設、医療-産業トランスレーショナルリサーチセンター実験動物施設、先端臨床研究センター前臨床イメージング研究施設が飼養保管施設として承認されている。各施設で動物実験管理者及び実験動物管理者が配置されており、利用状況を反映した飼養保管マニュアルが策定されている。

令和 6 年度に「飼養保管施設における緊急時の対応マニュアル」を作成し、地震、火災、停電及び動物の逸走時等の災害・事故対応について定めた。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

動物実験委員会構成員として獣医師の資格を有する優れた有識者を外部委員に加えている。

医学部附属実験動物研究施設において、学外の臨床獣医師による視察を実施し、助言指導を受けている。

令和 6 年度に公益社団法人日本実験動物学会外部検証委員会による動物実験に関する外部検証を受審した。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会の活動状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程 ・動物実験計画審査申請書（様式第1号の1） ・動物実験計画書（様式第1号の2） ・動物実験委員会持回り審議表 ・動物実験（経過・中止・終了）報告書兼自己点検票（様式第3号） 動物実験委員会申合せ事項 動物実験委員会議事録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 機関内規程等に基づき、動物実験計画書等は動物実験委員会における審査後に学長が承認し、動物実験委員会の審議内容は議事録及び持ち回り審議表として保管されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程 ・申請結果通知書（様式第2号の1） ・動物実験（経過・中止・終了）報告書兼自己点検票（様式第3号）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画書を審査し、学長の承認を得ると共に、動物実験（経過・中止・終了）報告書兼自己点検票により動物実験の実施状況を把握した。 令和6年度に実施された全ての動物実験について、動物実験（経過・中止・終了）報告書兼自己点検票が提出された。
4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験を行っていない。

2) 自己点検の対象とした資料

公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程

- ・動物実験（経過・中止・終了）報告書兼自己点検票（様式第3号）
- ・実験動物飼養保管状況自己点検票（様式第4号）

福島県立医科大学組換えDNA実験安全管理規程

福島県立医科大学研究用微生物安全管理規程

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

各飼養保管施設は、法令に適合した P1A または P2A 施設であり、事故の報告はなく当該実験は適正に実施されている。動物実験委員会、組換え DNA 実験安全委員会、研究用微生物安全委員会で委員を兼務し、情報を共有している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程

- ・実験動物飼養保管状況自己点検票（様式第4号）

各飼養保管施設における飼養保管手順書等

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

各飼養保管施設の標準操作手順書や飼養保管マニュアルに従って、実験動物は適正に飼養保管されていた。

4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程 ・実験動物飼養保管状況自己点検票（様式第4号） 各飼養保管施設における飼養保管手順書等 飼養保管施設実施調査結果
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 各飼養保管施設の実施調査を行い、適正に維持管理されていることを確認した。また、学外獣医師による学内利用の大多数を占める医学部附属実験動物研究施設の現場視察を行い、適正に維持管理されていると判断された。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 公立大学法人福島県立医科大学動物実験規程 「動物実験」に関する講習会（eラーニング） 「遺伝子組換え実験」に関する講習会（eラーニング） 「研究用微生物安全管理」に関する講習会（eラーニング） 講演会「動物実験を介した人獣共通感染症」（令和7年2月13日開催）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験実施者、飼養者向けにeラーニングによる講習会を随時行っており、動物実験に関与する全ての者を対象に教育訓練を実施し、2年に1回の受講を義務化している。また、外部講師を招聘してセミ

ナーを開催している。各講習会、セミナーの受講者の記録が保管されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果

基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。

概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

公立大学法人福島県立医科大学自己点検・評価報告書

動物実験委員会のホームページ

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

大学ホームページに動物実験委員会のホームページを設け、自己点検・評価報告書をはじめ、動物実験に関する情報を公開している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

教育・研究のために供された実験動物に、感謝と慰霊の意を表すため、慰霊祭を開催している。